

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【公開番号】特開2004-4808(P2004-4808A)

【公開日】平成16年1月8日(2004.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-001

【出願番号】特願2003-123341(P2003-123341)

【国際特許分類】

G 09 G	5/00	(2006.01)
G 09 B	5/02	(2006.01)
G 09 G	5/02	(2006.01)
G 09 G	5/06	(2006.01)
G 09 G	5/10	(2006.01)
H 04 N	5/66	(2006.01)
H 04 N	9/64	(2006.01)
H 04 N	17/04	(2006.01)

【F I】

G 09 G	5/00	5 5 0 C
G 09 B	5/02	
G 09 G	5/02	B
G 09 G	5/06	
G 09 G	5/10	Z
H 04 N	5/66	A
H 04 N	9/64	Z
H 04 N	17/04	Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月19日(2007.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像表示システムおよび画像表示方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 画像の被表示領域であるスクリーンの種別の入力を促す画像を表示する手段と、

入力された前記スクリーンの種別に応じたスクリーン特性を、色および明るさを表す第1の環境情報として入力する第1の入力手段と、

環境光に関する情報を第2の環境情報として入力する第2の入力手段と、

前記第1および第2の環境情報に基づき、色および明るさの補正量を示す情報を生成するとともに、当該色および明るさの補正量を示す情報に基づき、前記画像を表示するための画像情報を補正する補正手段と、

を含むことを特徴とする画像表示システム。

【請求項 2】 請求項 1において、

前記補正手段は、前記第1および第2の環境情報に対して所定の重み付け演算を行うことにより、前記色および明るさの補正量を示す情報を生成することを特徴とする画像表示システム。

【請求項 3】 請求項 1、2のいずれかにおいて、

前記画像の明るさを補正するための明るさ補正用情報と、前記画像の色を補正するための色補正用情報を記憶する手段を含み、

前記補正手段は、前記明るさ補正用情報と、前記色補正用情報と、前記色および明るさの補正量を示す情報をに基づき、前記画像情報を補正することを特徴とする画像表示システム。

【請求項 4】 請求項 3において、

前記補正手段は、

前記明るさの補正量に基づいて前記明るさ補正用情報を補正し、

前記色の補正量に基づいて前記色補正用情報を補正し、

前記明るさ補正用情報および前記色補正用情報に基づき、前記画像を表示するための画像情報を補正することを特徴とする画像表示システム。

【請求項 5】 請求項 3、4のいずれかにおいて、

前記明るさ補正用情報は、1次元ルックアップテーブルを含み、

前記色補正用情報は、3次元ルックアップテーブルを含むことを特徴とする画像表示システム。

【請求項 6】 請求項 5において、

前記1次元ルックアップテーブルは、ガンマテーブルおよびカラーバランステーブルの少なくとも一方を含み、

前記3次元ルックアップテーブルは、色域補正テーブルおよび色温度補正テーブルの少なくとも一方を含むことを特徴とする画像表示システム。

【請求項 7】 画像表示システムが、

画像の被表示領域であるスクリーンの種別の入力を促す画像を表示するステップと、

入力された前記スクリーンの種別に応じたスクリーン特性を、色および明るさを表す第1の環境情報として入力する第1の入力ステップと、

環境光に関する情報を第2の環境情報として入力する第2の入力ステップと、

前記第1および第2の環境情報に基づき、色および明るさの補正量を示す情報を生成するステップと、

当該色および明るさの補正量を示す情報をに基づき、前記画像を表示するための画像情報を補正するステップと、

を実行することを特徴とする画像表示方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、画像表示システムおよび画像表示方法に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明は、上記の課題に鑑みなされたものであり、その目的は、複数の異なる場所にお

いて、ほぼ同一の色を短時間で再現できる画像表示システムおよび画像表示方法を提供することにある。